

社会(第2回)

問題		得点率 (%)	問題		得点率 (%)	問題		得点率 (%)
1	問 1	78.6	2	問 1 A	67.3	3	問 1 A	63.9
	問 2	90.1		B	63.2		B	53.4
	問 3 A	43.3		問 2	56.0		問 2	74.0
	問 4 A	72.4		問 3	65.4		問 3	78.8
	B	48.8		問 4	70.7		問 4	67.1
	問 5 A	76.0		問 5 A	94.2		問 5	44.0
	B	80.8		B	44.2		問 6 A	74.6
	問 6	66.8		問 6 A	93.5		B	54.9
	問 7	43.8		B	75.0		C	74.3
				問 7	46.4			

合格者最高点 71
合格者最低点 46

1 地理分野からの出題です。

- 問 1 本文から読み取れる情報を整理し、考えることで解答を導き出すことができます。多くの受験生が理解できていました。
- 問 2 基本的な学習事項であり、高い得点率でした。
- 問 3 フェーン現象と屋敷林に関する理解を問いました。主な日本の気象現象については、よく学習しておいてほしいと思います。
- 問 4 **A** 日本の畜産業の現状に関する理解を問いました。概ねよくできていました。
B 牛肉の輸入自由化が日本の畜産業に与えた影響について出題しました。地理・歴史・公民分野を問わず、論述問題はほぼ毎年出題しています。
- 問 5 **A** 日本の発電に関する理解を問いました。多くの受験生が理解できていました。
B 日本の貿易に関する理解を問いました。高い得点率でした。
- 問 6 本文から読み取れる情報を整理し、考えることで解答を導き出すことができます。基本的な学習事項であり、もう少し高い得点率を期待していました。
- 問 7 都道府県の位置関係について出題しました。地図を活用しての学習を心がけてほしいと思います。

2 歴史分野からの出題です。

- 問1 **A** 旧石器時代の日本に関する理解を問いました。多くの受験生が理解できていました。
B 旧石器時代の基本的な学習事項であり、概ねよくできていました。
- 問2 基本的な知識を問いました。もう少し高い得点率を期待していました。
- 問3 戦国大名に関する基本的な学習事項であり、概ねよくできていました。
- 問4 慶応期から明治期にかけてのできごとに関する理解を問いました。多くの受験生が理解できていました。
- 問5 **A** 古墳に関する基礎的な知識であり、高い得点率でした。
B 古墳時代のできごとに関する理解を問いました。もう少し高い得点率を期待していました。
- 問6 **A** 天皇に関する基本的な学習事項であり、高い得点率でした。
B 正倉院と奈良時代の文化に関する理解を問いました。多くの受験生が理解できていました。
- 問7 平安末期から鎌倉時代にかけての時代の流れについて正しく理解しているかを問いました。各時代の重要なできごとが起きた順については、よく整理しておいてほしいと思います。

3 公民分野からの出題です。

- 問1 **A** 日本の社会保障に関する理解を問いました。多くの受験生が理解できていました。
B 日本の社会保険に関する基本的な知識であり、もう少し高い得点率を期待していました。
- 問2 基本的な学習事項であり、概ねよくできていました。日本国憲法の条文については、よく確認しておいてほしいと思います。
- 問3 日本の首相に関する基本的な知識を問いました。高い得点率でした。

問4 日本の公害対策に関する基本的な知識であり、概ねよくできていました。主な日本の環境問題に関する法律については、よく学習しておいてほしいと思います。

問5 日本の予算に関する理解を問いました。もう少し高い得点率を期待していました。

問6 **A** 有権者と政治とのかかわりに関する理解を問いました。多くの受験生が理解できていました。

B 小選挙区制の特色に関する理解を問いました。選挙制度の特色については、よく学習しておいてほしいと思います。

C 選挙に関する基礎的な学習事項であり、概ねよくできていました。